

令和 3 年度千葉大学先進科学プログラム入学者選考課題  
人間科学関連分野 方式Ⅱ

配点・解答例・採点のポイント

問1 (1)

(配点)

- ・30点満点。第一と第二の論点15点ずつ。部分点あり。

(解答例)

第一の論点：心理的利己主義を信じる一部の人は、「人の行為はどれもその人が持つ欲求を満たすためにおこなわれる。だから、すべての行為は自己利益を求める欲求にしたがっておこなわれるのだ」という思考の道筋によりこの立場を信じるに至る。この思考の道筋では、《ある欲求の所有者が X であること》から《その欲求の対象が X 自身の利益であること》が導かれているが、実際には、欲求の対象はその所有者以外の者の利益であることもあるから、これは誤りである。

第二の論点：一部の人は、「他人の利益を求める欲求が満たされたとき人はかならず快を経験する。ということは、そのような欲求をもつ場合にも人が本当に求めているのは自分の快だったのだ」という道筋により心理的利己主義を信じるに至る。この思考の道筋では、《ある欲求が満たされたときその所有者 X が快を経験すること》から《その欲求の対象が X 自身の利益であったこと》が導かれている。しかし実際には、欲求充足において生じる快はその副産物にすぎず、その副産物をだれが経験するかは、当の欲求の対象がだれの利益であったかを示すものではない（それとは独立である）から、これは誤りである。

(採点のポイント)

- ・それぞれの「誤り」を正しく特定できているかどうか。
- ・それらの「誤り」から利己主義がどう導かれるかを理解できているかどうか。
- ・それらが実際に「誤り」である理由をきちんと述べられているかどうか。

問1 (2)

(配点)

- ・10点満点。部分点あり。

(解答例)

- 心理的利己主義の主張：すべての行為は、自己利益を対象とした欲求（＝利己的欲求）のみが究極的欲求となって生じる。
- 心理的利他主義の主張：一部の行為は、その究極的欲求のうちに、他人の利益を対象とした欲求（＝利他的欲求）を含んでいる。

(採点のポイント)

- ・利己主義と利他主義の対立が、欲求の「対象」に関わるものであることを理解できているかどうか。
- ・利己主義と利他主義の対立が、行為の「究極的」欲求に関わるものであることを理解できているかどうか。
- ・利己主義と利他主義を対立する（一方が真なら他方が真でないような）立場として定義できているかどうか。

## 問2 (1)

(配点)

- ・20点満点。部分点あり。

(解答例)

類似性が高い場合には、離脱が容易か困難かにかかわらず、援助行為が選択されやすくなると考えられる。一方類似性が低いときは、離脱容易条件よりも離脱困難な条件において援助行為がより選択されやすいと考えられる。このように予測される理由はそれぞれ次のとおりである。

類似性が高いときは、(実験の仮定により) A さんとの共感が高いときである。もし利他的な動機が実際にはたらくとすれば、共感が高いときには、参加者はより相手を助けたいと考え A さんを援助すると考えられる。そのため、離脱が容易であり相手の苦悩を見続けなくてもよい(利己的な動機は強くはたらかない)条件であっても、共感している相手の苦しみを取り除いてあげたいと考えるはずである。

一方、類似性が低いときは、共感が低くなるため利他的な動機がさほど高まらなると考えられる。この場合、利己的な動機による影響が援助行為にあらわれやすいので、離脱困難度により差が生じやすくなると予測される。すなわち、離脱が容易な場合には、援助しなくても自己へのネガティブな影響が弱い(利己的動機が低い)ため援助行為の選択率は低くなる一方、離脱困難な場合は、不快な状況を見続けるというネガティブな影響を取り除きたい(利己的動機が高い)がために、援助行為が選択される可能性は高くなると考えられる。

(採点のポイント)

- ・妥当な予測であるかどうか。
- ・対となるパターンを意識し予測が立てられているかどうか。
- ・それぞれの要因と援助行為の選択との関係を説明できているかどうか。
- ・各パターンにおける援助行為が、どちらの動機に基づくのかについて言及できているかどうか。

## 問2 (2)

(配点)

- ・10点満点。部分点あり。

(解答例)

問2(1)で予測したとおり、類似性が高いときには離脱可能性による違いがないが、類似性が低いときには、離脱可能性による差があった。これはつまり、利己的動機が高いかどうかにかかわらず、共感、すなわち利他的動機によって援助行為が行われるという結果である。この結果は、利他的な動機も存在するという Boston たちの主張と一致している。

(採点のポイント)

- ・予測に関するデータに着目し、正確にデータが読み取れているかどうか。
- ・結果が利他的動機を支持しているかについて妥当な言及をしているかどうか。

問3 (配点)

- ・30点満点。部分点あり。

(採点のポイント)

- ・一定の有効性を見込める提案ができているかどうか。
- ・なぜ提案が有効かについて、利他性ないし利己性という特徴に触れて説明できているかどうか。
- ・社会的取り組みと個人的取り組みを区別したり、提案による弊害に触れたりすることで、社会への応用を意識した多面的・現実的な考察ができているかどうか。